

一人は万人のために、
万人は一人のために

生協の理念

わたり病院玄関に掲げてあります

ふくしま



医療生協

2021年3月号 第416号
発行責任者 山口 裕
<http://watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合
医療生協わたり病院
生協いいの診療所
医療生協わたり病院附属
ふれあいクリニックさくらみず

TEL 024-522-1236
TEL 024-521-2056
TEL 024-562-4120
TEL 024-559-2664

〒960-8141
〒960-8141
〒960-1301
〒960-0241

福島市渡利字中江町66番地
福島市渡利字中江町34番地
福島市飯野町字後川27-2
福島市笹谷字釜谷地20-1



震災当時の診療所スタッフが川俣体育館を訪問

東日本大震災・ 福島第一原発事故発生から 10年を迎えて

三月十一日、東日本大震災・福島第一原発事故発生から十年を迎えます。十年を経過した今でも、汚染水の問題や廃炉の課題など復興の道半ばとなっています。



専務理事 山口 裕

放射線への不安を 学習で克服

震災・原発事故は、福島医療生協にとっても、歴史的な出来事でした。地震による施設的な被害は数百万円にのぼりました。避難による職員の人員不足をまねき、残った職員も不安を抱きつつ住み続けることを余儀なくされました。人員不足は全国の民医連の医療機関から支援をいただき、放射線への不安は学習を繰り返すことで克服してきました。放射線の

二〇一一年三月十一日、午後二時四十六分に発生した東北地方太平洋沖地震は、福島県で最大震度六強、福島市で六弱を記録しました。地震の被害もさることながら、その後の津波、そして福島第一原発事故は、福島県民に甚大な被害を及ぼしました。そして今でも、県内には大きな足跡が残されており、今なお苦しんでいる方々がいます。

協同の力を 発揮して 支援活動

学習会は、組合員・職員だけにとどまらず、住民を対象とした学習会として幅広く、数年にわたって実施されました。

震災・原発事故は、当生協の協同の力が発揮された場でもありました。直後の医師・看護師の避難所訪問、十七日間にとわたり行われた避難所への炊き出しは、原発周辺の地域から避難されて来た方々に大変喜ばれました。それらの活動は、仮設住宅の住民に対する定期的な支援、借上げ住宅入居者支援などにつながり、仮設住宅の閉鎖まで八年にわたって続けられました。

震災以降、福島医療生協の事業所は大きく変わりました。わたり病院の隣には「サービス付高齢者向け住宅ひだまり」ができ、病院自体も回復期リハビリテーション病棟の再編、緩和ケア病棟の開設、そして全国の支援で設置されたホールボディカウンター、食品放射線測定器による測定と、地域から必要

東日本大震災の写真展示しています



わたり病院外来掲示板に震災時の活動の写真を展示しています。来院された際にご覧ください。

解決されていない 課題が山積

新型コロナウイルスのニュースの合間に原発事故関連の話題が報道されています。震災・原発事故から十年が経ちましたが、汚染水の問題や廃炉の課題、そして賠償問題と解決されていない課題が山積されています。これは、福島県だけの問題ではなく、原発があればどこでも起こりうるものです。原発事故の被害を目の当たりにしてきたものとして、声を上げ続けていくことが必要だと感じます。力をあわせ、原発を無くす運動を進めていきたいと思います。

とされる施設へと変わってきました。

【1人当たり平均窓口負担額(年間)の変化】

	現行 (1割負担)	2割負担
外来	4.7万円	7.7万円 (+3.0万円)
入院	3.6万円	4.0万円 (+0.4万円)
計	8.3万円	11.7万円 (+3.4万円)

※()内は、現行制度からの増加額

に二〇四〇年にかけては、高齢者を支える現役世代の人口が急激に減少していくことがありま。後期高齢者の医療費が増加する一方で、現役世代の負担である、後期高齢者支援金の増加額の伸びを抑

二月五日、政府は、七十五歳以上の後期高齢者の医療費窓口負担を、一割から二割へ引き上げること閣議決定しました。引き上げの対象は、課税所得が二十八万円以上かつ、年収二百万円以上の方(単身世帯の場合。後期高齢者が二人以上の世帯は年収三百二十万円以上)とし、二〇二三年の実施を目指すとしています。約三百七十万人の方に影響が出る見込みです。



わたり病院医事課
課長 渡辺 志津

引き上げの背景

そもそも、後期高齢者医療制度の財源は、公費(国、都道府県、市町村)が五割、後期高齢者支援金(現役世代の保険料)が四割、高齢者の自己負担が一割となっています。七十五歳以上でも現役世代並みの所得がある人は三割負担となっていますが、全体の七割程度に過ぎず、一割負担が九割以上を占めています。

後期高齢者の窓口負担引き上げの背景には、今後団塊の世代が二〇二二年から七十五歳以上の高齢者となりはじめ、二〇二五年にはすでに後期高齢者となり、さらに二〇四〇年にか

後期高齢者医療費 窓口負担2割

本当にいいの？



負担増で受診控えが加速

えることが必要だとしてい

厚生省の資料によると、後期高齢者はほぼすべてが外来受診をしており、五割弱の方が毎月受診しています。窓口負担が二割に引き上げられると、平均で年間三万円を超える負担増となる試算が出ています。長期にわたって頻繁に受診する必要がある収入の少ない高齢者にとっては、現行の一割負担でも重い負担であり、窓口負担の引き上げによって、高齢者の負担がさらに増えることは大きな問題です。日本医師会でも自己負担引き上げには懸念を示しています。

窓口負担の引き上げは、コロナ禍での高齢者の受診控えを加速しかねず、また、国は在宅医療を推進しているが、在宅医療から高齢者を遠ざけることにもつながりかねません。負担増を抑えるための配慮措置が検討されているようですが、高齢者の健康が害されることは避けなくてはなりません。格差や貧困の問題が深刻化する中、高齢者をはじめ、あらゆる世代の方々が健康で安心して暮らしていけるよう、根本的な問題を捉え、多面的に実情を踏まえた政策が望まれます。

シリーズ 原発事故から10年を経て ②

アルプス処理水を 海に流してはいけない



広がる反対の声

政府は、東京電力福島第一原子力発電所にたまり続けているアルプス処理水を、海に流す計画を示しました。漁業者をはじめとする多くの県民から反対の声が上がり、県内各紙が行った世論調査でも反対が多くを占めました。また、県内の多くの自治体が反対・慎重の意思を表明しました。これらを受けて、政府は昨年十月の決定を延期しましたが、引き続き決定を急ごうとしています。

新たな被害を出さず、国と東電の責任で解決を

アルプス処理水は、国と東京電力の過失で起きた事故によつて発生しているものです。被害を受け続けている漁業者や地元住民、福島県民に新たな被害を負わせることなく、国と東京電力の責任で処理すべきものです。放出できなければ、当面の間タンクでの保管を続けることになりま。周辺の住民からは「早くタンクをなくしてほしい」という要望も出されています。こうした思いも受け止め寄り添いながら、世界の英知を集め、漁業関係者を

漁業に計り知れない影響が

たまり続けている処理水には、いまの技術では取り除くことが出来ない放射性物質のトリチウムが含まれています。トリチウムの健康への影響については、専門家の間でも意見が分かれており、絶対に安全とは言えません。加えて処理水には取り除ききれない放射性物質も含

決策を採求することが必要です。

県知事に要望書を提出

こうした立場から、福島医療生協として「アルプス処理水の海洋放出が決定される前に海洋放出に反対を表明されることの要望書」を一月二十九日に福島県知事に提出しました。齋藤紀理事長は、提出にあたっての県側との懇談で、「県民は十年前のあの日から懸命の努力を続け、漁業者もようやく本格操業に手が届くところまで来ている。県知事として海洋放出に反対を表明し、知事であればできない役割を果たしてほしい」と訴えました。その後県庁で記者会見も行い、翌日の地方紙二紙に内容が掲載されました。

原発なくそうの声、広げよう

私たち福島県民は、原発事故の大きく果てしない被害を体験してきました。あれから十年を経たいま、改めて原発をなくそうの声を、日本と世界に向かって広げていくことが求められていると思



※アルプス処理水
多核種除去設備 (ALPS) を使って「汚染水」から大部分の放射性物質を取り除いたもの。(経済産業省 HP より)

核兵器禁止条約が発効！ 核兵器が国際的に禁止されました

一月二十二日(金)に核兵器禁止条約が発効し、世界から核兵器をなくす第一歩

ピールするスタンディングを行いました。

兵器廃絶に動き出したので

となる記念すべき日となりました。各地で様々な行動があり、わたり病院前では、福島医療生協と福島地区原水協の呼びかけで、わたり福祉会、ファルマプラン(ぷらんとん薬局)など様々な団体が参加して、条約発効をア

二〇二〇年十月二十五日に五十か国目がこの条約に批准して、国際的に核兵器を持つことや、核兵器で脅すことも禁止する、核兵器禁止条約発効のカウントダウンが始まりました。私たちが取り組んできた「ヒバクシャ署名」が実を結び、世界が核

しかし、残念ながら唯一の戦争被爆国である日本は、署名も批准もしていません。日本も核兵器禁止条約に参加するべきかという世論調査では、七二%という多数が「参加すべき」と回答しています。それにも関わらず、日本政府は民意を無視して署

職場紹介

放射線科

安心して受けられる 検査をめざして

わたり病院放射線科 科長 大橋 学



放射線科では、診療放射線技師六名、助手一名のスタッフで検査を行っています。放射線科で行う検査には、胸部レントゲンなどの一般撮影、CT検査、胃バリウム検査、マンモグラフィ、骨密度検査、心臓カテーテル検査などがあります。これらの検査ではX線を使用します。放射線を使用する検査ということで、不安を持っている方もいらっしゃると思います。私たちは、適正なX線量で必要な場所だけにばくしゃし、常に被ばくの低減を意識して検査しています。また感染症対策として、検査時に触れる部分の消毒、撮影者の手指消毒を徹底しています。みなさんに安心して検

査を受けていただきたいと思います。思っていますので、心配や疑問、要望など気軽に放射線科スタッフにお声掛けください。

さて、二〇二二年三月で原発事故から丸十年となります。原発事故の影響に対する不安に添えるため、放射線科では内部被ばくを測定するホールボディカウンタや、甲状腺超音波検査を行っています。原発事故による被ばくは不要なもので、二度と起こってはならないものです。私たちは原発ゼロの運動を行いながら、みなさんの要望に応えられる病院を作っていきたいと考えています。のでよろしく願います。



名、批准に背を向けているのです。

これまで福島医療生協では、核兵器禁止条約の発効を後押しする活動に取り組んできました。これからさらに、日本政府や核保有国に条約の批准を求める活動を強めなければなりません。そのためには、被爆者の声を聞くこと、核兵器禁止条約の批准を求める署名活動への取り組み、後世に核兵器の残酷性を伝える活動をしていく必要があります。

戦後、日本は経済的に豊かになりました。しかし、このままでは平和の足かせになる「核兵器」という負の遺産を残すことになってしまいます。これからの時代を担う若者、子どもたちが安心して平和に暮らせる社会を残すことが、私達に求められる責任ある行動ではないでしょうか。

理事会社保平和委員会
院内社保平和委員会

くらしの相談など お寄せください

世界的な新型コロナウイルス感染症の流行が始まり一年がたちました。みなさん、日常生活に不便さを感じながら、ご苦労をされていると思います。先日地震で更に不安をつのらせている方もいらっしゃると思います。福島医療生協では、組合員、患者、職員みなさん

の命と健康を第一に考え、コロナ禍のなか、様々な努力を続けてまいります。

機関紙では、組合員のみなさんに、今後もワクワクの事などを含めて、有益な情報をお届けしていきたいと思っています。ご意見、ご質問、ご相談等ございましたら、お寄せください。

組合員の みなさんの声

ふるさとを思い出して

新年号の子牛と可愛いお子さんとお母さんの写真、とてもいいですね。お子さんの笑顔を見て心がほっこりしました。私のふるさとでも酪農をされていた方達がたくさんいました。(つらい思い出して牛と別れたようです)

孫が盆と正月に帰省する度、「ばあちゃんモーモちゃんを見に行こう」と私の手を引き、お隣さんに「モーちゃん見せてください」とちょこんと頭を下げてあいさつしていました。

新年号「新春座談会」を読んで

今年こそ、コロナ禍が収まり、皆で笑顔で話をしたいですね!!

吉井田支部 今野 千代

新春座談会「ポストコロナへの対応」では、自分への感染の恐怖と闘いながら、医療の分野、介護の分野からのコロナへの対応。本当に大変だなと思いました。医療関係の方々には、心より尊敬と感謝を申し上げます。

杉妻支部 尾形 洋子

め県民国民が合意できる解

います。



看護奨学生募集中!

～地域住民に寄り添う看護師を
募集しています～



【対 象】看護専門学校(レギュラーコース・進学コース)、短大、看護大学に進学された方で当生協に勤務する意志のある方

【貸与金額】①月額60,000円 ②月額80,000円の選択制

※貸与期間と同期間勤務で返還免除(②選択の場合は1.5倍の期間勤務で返還免除)

※入学金相当額の貸与も行っています。

福島医療生活協同組合では看護奨学生を対象に奨学金を貸与しています。奨学生はインターンシップ(職場体験)や、当生協が加盟する民医連の企画に参加し、将来の仲間とともに学ぶ機会があります。このコロナ禍によりオンラインでの企画が多くなりましたが、奨学生のみなさんが元気にしているのを見ると安心します。地域医療の最前線で働く看護師を目指すみなさん、お待ちしております!

【お問い合わせ先】

医療生協わたり病院 看護長室 TEL.024-521-2056

医学生奨学生募集中!

～医学部だけでは学べない経験が
できる奨学金制度～



【貸与金額】一般貸与 **150,000円**

(特別貸与として、月10万円を限度に1万円単位での貸与も可能)

※貸与期間と同期間勤務で返還免除

医療生協わたり病院も加盟する福島県民医連では、将来、共に地域医療を担っていく医学生を対象に奨学金を貸与しています。制度の特徴として、学生が自らの将来を考え、人間性を育むことを目的に、学習会の開催・病院実習・全国の医系学生との交流の機会があります。この制度を多くのみなさんに広めていただき、一人でも多くの医学生を紹介してくださいませようお願いします。

【お問い合わせ先】

医療生協わたり病院 医局事務課 TEL.024-521-2056

転居の際は 医療生協へご連絡を

3月は就職や転勤、進学などで住まいが変わる方も多い時期です。住所を変更される組合員さんは、福島医療生協本部または、お近くの班長、支部長へご連絡をお願いいたします。

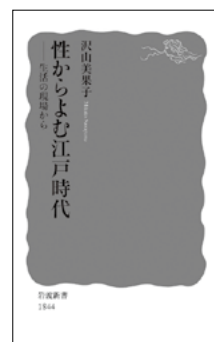
Tel. 024-522-1236
Fax. 024-521-3475

(福島医療生協 組合員活動部)



妻との交合を詳細に綴った俳人一茶の『七番日記』。離婚後に生まれた子どもは不義の子かを詮議した米沢藩の裁定記録。難産に挑む医者と産婆の診療記録。吉原に代表される性買売(買

書名を見て思わずニヤリと鼻の下を伸ばした方は、たまた顔を赤らめながらその場を立ち去ろうとした方、ご安心下さい。この本は、生きていることに感謝の念が湧いてくる一冊なのですから。



「性からよむ江戸時代」
— 生活の現場から

著者／沢山美果子
岩波新書

ちよつと
おすすめの本



売春の陰を語る庶民の日記。

著者は、プライ

ベートの極みで

ある男女の交わ

り、実は家に縛

られ、藩や幕府に

管理されていた

ことをあぶり出

します。難産で子

どもをとるかあ

るいは母親かとい

う命の選

別を迫られた時、母

親の命

が選択された事実

。しかし

これは母親の人権

を守る措

置ではなく、家を

存続させ

るためだったの

です。決

して歴史の表舞台

に出ること

のなかった女と男

が残した

記録からは、懸

念に命を繋

ぐ彼らの声なき

声が聞こえ

てきそうです。

著者は福島市

出身で、福

島医療生協の

組合員でも

あった方です。

渡利支部 竹之内 長

★ふるさとの歴史探してみませんか★

60

西原廃寺跡(飯坂町湯野)

渡利支部 三浦 正雄

飯坂町湯野愛宕山の北東の果樹畑の中を、ゆるい坂道を北に向かつて登ってゆくと、字「西原前」という所があり、すぐ近くに小字「堂跡」となっています。そこに石垣で囲まれた広大な寺院跡があり、「県指定史跡湯野西原廃寺跡」の碑や案内板もあります。湯野運動場の東側になります。昭和四十六(一九七二)年に発掘調査が行われ、土器や軒丸瓦が出土し、調査の結果、平安時代前半の九・十世紀のものとなりました。大きな金堂や塔などかなる寺院の建物群が発見され、奈良の法隆寺よりも大きな寺院だったことが分りました。福島市内の腰浜



福島市教育委員会
「ふくしま歴史絵巻」より

無料 法律相談会

●日時

毎月第2木曜日 13:30～15:30

※日によっては変更になる場合があります。

●場所

医療生協わたり病院内

事前申込制 Tel. 024-522-1236

●相談員

あぶくま法律事務所弁護士

ご利用は組合員のみとさせていただきます。

組合員のみなさんからの記事を募集しております。

ご意見ご感想、身の回りのことなどをお寄せください。

素敵な作品なども大歓迎です。



●お問合せ

福島医療生協組合員活動部

Tel. 024-522-1236